

## 令和3年度 公表基準に基づく医療事故等の包括公表

### 1 レベル別集計

レベル分類	患者影響度	医療センター	八幡病院
		報告件数(件)	
2	精密検査を要したが影響がなかった	183	46
3の1	軽微な処置・治療を要したが治癒	121	113
3の2	濃厚な処置・治療を要したが治癒	23	19
4の1	寛解・軽度の障害が残った	3	0
4の2	重大な傷害が残った	1	0
5	死亡	3	0
合計		334	178

### 2 分類別集計

種別	医療センター		八幡病院	
	報告件数(件)	事故割合(%)	報告件数(件)	事故割合(%)
与薬	25	7.5	6	3.4
転倒・転落	105	31.4	21	11.8
チューブ・ライン類	95	28.4	79	44.4
調剤・製剤管理	4	1.2	1	0.6
検査	9	2.7	6	3.4
食事	1	0.3	0	0
処置・処方	7	2.1	9	5.1
採血	1	0.3	1	0.6
手術	13	3.9	2	1.1
その他	74	22.2	53	29.8
合計	334	100	178	100

### 3 医療安全向上のための主な業務改善

種別	項目	病院内で工夫された改善例
与薬	新型コロナワクチン接種の手順	・新型コロナワクチンの一般集団接種開始に伴い、外来部門での対応方法と注射の手順書を作成し、安全なワクチン接種に努めた。
転倒・転落	転倒転落防止対策	・転倒転落対策の評価を行うため、離床センサーの業者とともに多種職でラウンドを実施した。 ・体重測定時の対策として、体重計周囲に転倒防止柵を設置した。
チューブ・ライン類	経腸栄養関連 (国際規格品の運用)	・誤接続防止コネクタ導入に際して、安全な切り替えを目標に院内での取り扱い説明会及び研修会を実施した。 ・在宅患者に対して使用手順のシミュレーションを行った。
調剤・製剤管理	麻薬取り扱い	・全医療スタッフを対象に講習会を開催し、正確で安全な麻薬の処方及び投薬の徹底を図った。
その他	肺血栓塞栓症 予防管理	・肺塞栓血栓症予防に向けた取り組みを構築するため、血栓症対策チームを設立し、研修等の啓蒙活動を行うとともに、予防管理フローチャートやマニュアルを作成した。
その他	急変対応	・予期せぬ心停止回避のため RRS(院内迅速対応システム)導入に向け2022年2月プロジェクトチームを設立し、RRSの確立を図った。